

# 令和4年度事業報告書

（ 自 令和4年4月1日 ）  
（ 至 令和5年3月31日 ）

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

# 目 次

令和4年度 事業報告書 .....	1
1 事業活動の概要 .....	2
1.1 統計調査事業 .....	2
1.2 技術研究調査事業 .....	2
1.3 普及啓発事業 .....	3
1.4 一般事業 .....	4
2 会員の異動状況 .....	6
3 会議の開催状況 .....	6
正味財産増減計算書総括表 .....	9
正味財産増減計算書 .....	11
貸借対照表 .....	13
財産目録 .....	14

# 令和4年度 事業報告書

(自令和4年4月1日 至令和5年3月31日)

令和4年度の日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている、その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増しているとされております。

この様な経済環境の中で、アルミニウム産業界におきましても、我が国自動車メーカーの生産が、感染症による影響からの回復の途上にありながら半導体や部品供給の不足によって変調をきたし、アルミニウム製品総需要は2年ぶりに減少して3年連続で400万トン台には至らない見込みとなっております。

当アルミニウム合金業界におきましても、アルミニウム二次合金の需要を支えてきた我が国自動車メーカーの生産の不調により、鋳物・ダイカスト需要が低迷することとなりました。

この様な情勢のもとで、当協会においては、感染症の拡大防止と関係者の健康・安全を最優先としつつも、会議等の開催の制約が緩和されていくのに応じて、令和3年度から繰り越された三級溶解技能者認定試験の講習会及び試験の実施や当協会の新年賀詞交換会を着席での実施など、できるかぎりの活動を行ってまいりました。

令和4年度における事業活動の概要、会員の異動状況及び会議の開催状況は、次のとおりであります。

## 1. 事業活動の概要

### 1.1 統計調査事業(公益目的事業1)

#### (1) 統計調査事業

会員会社、関係機関等の協力を得て、アルミニウム合金事業に関する産業動向を把握するため、以下の調査を行い、原則として月毎に統計資料としてとりまとめ、当協会ホームページ上で発表するとともに、会員会社、プレス、関係機関に情報提供を行いました。

- ① アルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、出荷及び原料消費等
- ② アルミニウム地金、アルミニウム合金地金、アルミニウムくず及び金属珪素輸入通関実績及びアルミニウムくず港別輸出通関実績
- ③ 国内アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金（一次合金）需要
- ④ 当業界に関連のある統計資料

#### (2) 需要見通し策定事業

令和5年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金（一次合金）需要見通しを策定し、会員会社、プレス、関係機関に配布するとともに、当協会ホームページ上にも掲載致しました。

#### (3) 海外の関連機関との情報・資料交換事業

毎月、EAA(欧州アルミニウム協会)及び中国有色金属工業協会再生金属分会と日本、欧州、中国におけるアルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、原料状況等の情報交換を行い、欧州における統計資料は当協会電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」に掲載致しました。

### 1.2 技術研究調査事業(公益目的事業2)

#### 1.2.1 技術研究調査事業

##### (1) 規格・基準等の研究調査

当業界に関連のある海外規格について調査・検討を行いました。

化管法政令改正に伴って安全データシート（SDS：参考書式）（地金・溶湯）の改訂を行いました。

## (2) ダイオキシン類等の環境対策に関する研究調査

- ① 当業界(アルミニウム第二次精錬・精製施設)のダイオキシン類排出インベントリー(令和3年)のフォローアップを行いました。
- ② 環境省が実施するHCB、PCB、PeCB、PCN及びHCBDの排出実態調査に協力するとともに、環境省主催の「非意図的生成のPOPs排出抑制対策検討会」に出席し、情報収集に努めました。

## (3) 省エネルギーに関する研究調査

エネルギー消費状況等のアンケート調査(4回)を行い、調査結果を会員会社等へ配布するなどして業界におけるエネルギー消費原単位の低減化に努めました。

## (4) (一社)日本ダイカスト協会との共同研究調査

本共同研究では、一段の高延性が得られる非熱処理型合金として近年欧州ダイカスト市場で積極的に活用されてきているAl-Mg系合金をとりあげて研究を行ってまいりました。その結果、十分なフラックス処理と溶湯品質の確認が必要となるものの、目標とすべき機械的性質を持つ合金が見出されたことから、各種合金成分の影響を調査評価し、使いこなし及び製造技術の向上の調査研究を行ってきたところです。

令和4年度は、自動車ボディ部品としての特性の改善を目的に鑄造技術面から調査研究を行うとともに、リサイクル原料を用いることによる機械的性質への影響についての検討を行いました。

### 1.2.2 標準試料作製・頒布事業

- ① これまでに作製した下記分析用標準試料を会員会社等へ頒布致しました。

平成30年度作製試料 AD12-C

令和3年度作製試料 AD12-D、AD12-E

## 1.3 普及啓発事業(公益目的事業3)

### 1.3.1 技術検定事業

実施を延期していた令和3年度の三級溶解技能者認定試験の講習会及び試験

(東京、名古屋、大阪、福岡)を次のとおり実施し、合格者122名を三級溶解技能者として認定しました。

講習会及び試験会場	講習会及び試験日	応募者数	合格者数
東京	令和4年7月17日	41名	34名
名古屋	令和4年7月24日	48名	42名
大阪	令和4年7月31日	46名	33名
福岡	令和4年8月7日	18名	13名
		153名	122名

### 1.3.2 作業安全・衛生に関する研究調査事業

当業界における「労働災害24事例」を編集し、会員会社等へ配布するなどして業界の労働災害の減少に努めました。

### 1.3.3 広報事業

#### (1) 当協会ホームページ

多くの方にご利用頂くため、より多くの情報を発信し、見やすさと快適さ、情報の充実に努めました。

#### (2) 電子版機関誌「J. A. R. A. ニュース」

電子版機関誌「J. A. R. A. ニュース」を当協会ホームページ上に毎月掲載致しました。

#### (3) プレスリリース

毎月の生産実績等の統計資料及びプレスリリースを随時作成し、配信致しました。

## 1.4 一般事業

### 1.4.1 顕彰事業

(1) 高橋記念賞

アルミニウム合金地金・同二次地金製造に携わり、技術の向上及び進歩発展等に寄与した現場の技能者7名に対し、高橋記念賞を授与致しました。

(2) 労働安全優良事業場表彰

労働安全について優秀な成績をあげた4事業場に対し、表彰(特別賞：2事業場、優良賞：2事業場)を行い、労働安全への努力を促進致しました。

1.4.2 会員の交流事業

(1) 懇親会

例年開催している定時総会後の懇親パーティー、7月の理事会後の懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加者の皆様の健康・安全面を最優先とする観点からの開催をとりやめました。

その他、会員会社及び関係機関との親睦を深めるため、以下の懇親会を開催致しました。

① 1月の理事会後の賀詞交換会

令和5年 1月24日(火) 霞山会館

② 会員懇親ゴルフ会

令和4年10月22日(土) オークヒルズカントリークラブ

令和5年 3月25日(土) 茨木カンツリー倶楽部

(3) 懇談会

関連団体との連携を深めるため、以下の懇談会を開催致しました。

① 軽金属同友会との懇談会

令和4年10月21日(水) 当協会会議室及びWEB会議

② 経済産業省金属課長との懇談会

令和4年11月16日(水) 当協会会議室

(4) 非鉄金属7団体で構成する「非鉄金属ネットワーク協議会」(略称：ネット7)

非鉄金属7団体で構成する「非鉄金属ネットワーク協議会」(略称：ネット7)に参加し、非鉄金属産業における業界に共通する課題に対して意見交換を行いました。

## 2. 会員の異動状況

### (1) 会 員 数

期 首	正 会 員	24 社
	賛助会員	13 社
	計	37 社
期中入会	正 会 員	0 社
	賛助会員	0 社
	計	0 社
期中退会	正 会 員	0 社
	賛助会員	0 社
	計	0 社
期 末	正 会 員	24 社
	賛助会員	13 社
	計	37 社

## 3. 会議の開催状況

定時総会、理事会、理事懇談会、会長・副会長会議、部会・委員会の開催回数は次のとおりであります。

- (1) 定 時 総 会           1 回
- (2) 理      事      会           10 回
- (3) 会長・副会長会議       10 回
- (4) 部会・委員会
  - ① リサイクル部会       1 回
  - ② 総 務 委 員 会       2 回
  - ③ 技 術 委 員 会       6 回
  - ④ ダイカスト用アルミニウム合金委員会及び同小委員会       8 回  
    ((一社) 日本ダイカスト協会との合同委員会)
  - ⑤ 需給・原料委員会       1 回
  - ⑥ 労 務 委 員 会       1 回



### 3.1 第48回定時総会

開催日 令和4年5月18日  
会場 当協会会議室及びWEB会議  
正会員総数 24名  
出席正会員 本人出席 10名 } 24名  
委任状出席 14名 }  
議案 5件承認

- (1) 議事録署名人選任に関する件
- (2) 令和3年度事業報告並びに決算報告に関する件
- (3) 令和4年度入会金額並びに会費賦課基準に関する件
- (4) 令和4年度事業計画案並びに収支予算に関する件
- (5) 全役員任期満了に伴う改選に関する件

### 3.2 理事会及び会長・副会長会議

- (1) 第394回理事会 令和4年4月20日 当協会会議室及びWEB会議
- (2) 定時総会時 令和4年5月18日 当協会会議室及びWEB会議
- (3) 第395回理事会 令和4年6月15日 当協会会議室及びWEB会議
- (4) 第396回理事会 令和4年7月20日 当協会会議室及びWEB会議
- (5) 第397回理事会 令和4年9月21日 当協会会議室及びWEB会議
- (6) 第398回理事会 令和4年10月21日 当協会会議室及びWEB会議
- (7) 第399回理事会 令和4年11月16日 当協会会議室及びWEB会議
- (8) 第400回理事会 令和5年1月24日 霞山会館会議室
- (9) 第401回理事会 令和5年2月15日 当協会会議室及びWEB会議
- (10) 第402回理事会 令和5年3月24日 AP大阪淀屋橋会議室及びWEB会議

### 3.3 部会・委員会

- (1) リサイクル部会
  - ① 第105回 リサイクル部会 令和4年6月16日 当協会会議室
- (2) 総務委員会
  - ① 第122回 総務委員会 令和4年4月18日 当協会会議室
  - ② 第123回 総務委員会 令和5年3月1日 当協会会議室及びWEB会議

(3) 技術委員会

- ① 第 265 回 技術委員会 令和 4 年 5 月 24 日 当協会事務室及び WEB 会議
- ② 第 266 回 技術委員会 令和 4 年 7 月 26 日 当協会会議室及び WEB 会議
- ③ 第 267 回 技術委員会 令和 4 年 9 月 7 日 当協会事務室及び WEB 会議
- ④ 第 268 回 技術委員会 令和 4 年 11 月 24 日 当協会会議室及び WEB 会議
- ⑤ 第 269 回 技術委員会 令和 5 年 1 月 25 日 当協会事務室及び WEB 会議
- ⑥ 第 270 回 技術委員会 令和 5 年 3 月 7 日 当協会事務室及び WEB 会議

(4) ダイカスト用アルミニウム合金委員会

- ① 2022 年度第 1 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会小委員会  
令和 4 年 4 月 14 日 ダイカスト協会会議室及び WEB 会議
- ② 第 145 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会  
令和 4 年 4 月 25 日 当協会会議室及び WEB 会議
- ③ 第 146 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会  
令和 4 年 7 月 4 日 機械振興会館会議室及び WEB 会議
- ④ 2022 年度第 2 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会小委員会  
令和 4 年 8 月 25 日 ダイカスト協会会議室及び WEB 会議
- ⑤ 2022 年度第 3 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会小委員会  
令和 4 年 9 月 20 日 ダイカスト協会会議室及び WEB 会議
- ⑥ 第 147 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会  
令和 4 年 12 月 6 日 機械振興会館会議室及び WEB 会議
- ⑦ 第 148 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会  
令和 5 年 1 月 26 日 ダイカスト協会会議室及び WEB 会議
- ⑧ 第 149 回 ダイカスト用アルミニウム合金委員会  
令和 5 年 3 月 6 日 機械振興会館会議室及び WEB 会議

(4) 需給・原料委員会

- ① 第 13 回 需給・原料委員会 令和 5 年 3 月 15 日 当協会会議室

(5) 労務委員会

- ① 第 89 回 労 務 委 員 会 令和 5 年 3 月 8 日 当協会会議室

# 令和4年度正味財産増減計算書総括表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	A 令和4年度予算額	B 令和4年度決算額	A-B 増 減 (予算)	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	0	0	0	
②受取会費	36,576,000	36,576,000	0	
正会員受取会費	34,236,000	34,236,000	0	
賛助会員受取会費	2,340,000	2,340,000	0	
③事業収益	490,000	305,856	184,144	
技術検定事業収益	0	0	0	
研修会収益	100,000	0	100,000	
標準試料収益	350,000	294,000	56,000	
その他の事業収益	40,000	11,856	28,144	
④受取寄付金	150,000	150,000	0	
⑤雑収益	10,000	545	9,455	
経常収益計 (A)	37,226,000	37,032,401	193,599	
(2) 経常費用				
事業費				
人件費	22,476,900	19,768,064	2,708,836	
給料手当	18,476,600	16,525,200	1,951,400	
法定福利費	3,150,000	2,429,124	720,876	
役員退職慰労給付費用	500,000	500,000	0	
退職給付費用	210,300	210,300	0	
福利厚生費	140,000	103,440	36,560	
一般経費	18,087,536	15,067,494	3,020,042	
旅費交通費	1,020,000	495,373	524,627	
通勤費	840,000	768,990	71,010	
通信運搬費	490,000	394,093	95,907	
印刷製本費	700,000	524,666	175,334	
リース料	850,000	831,704	18,296	
光熱水料費	500,000	523,384	△ 23,384	
賃借料	4,730,616	4,730,616	0	
諸謝金	1,560,000	1,378,192	181,808	
消耗品費	100,000	73,276	26,724	
会議費	1,740,000	1,324,591	415,409	
調査費	960,000	888,575	71,425	
外注費	1,400,000	1,265,341	134,659	
負担金	315,000	223,000	92,000	
総会費	1,100,000	0	1,100,000	
正・副会長会議費	65,000	32,618	32,382	
理事会費	300,000	159,165	140,835	
新年会費	400,000	700,550	△ 300,550	
総合対策費	100,000	46,720	53,280	
労働安全表彰費	210,000	206,307	3,693	
高橋記念賞費	186,920	127,953	58,967	
家賃更新料	0	0	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
雑費	450,000	302,380	147,620	
減価償却費	0	0	0	
予備費	500,000	0	500,000	
経常費用計 (B)	41,064,436	34,835,558	6,228,878	
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 3,838,436	2,196,843	△ 6,035,279	
当期一般正味財産増減額	△ 3,838,436	2,196,843	△ 6,035,279	
一般正味財産期首残高	57,093,209	57,093,209	0	
一般正味財産期末残高	53,254,773	59,290,052	△ 6,035,279	
II. 正味財産期末残高	53,254,773	59,290,052	△ 6,035,279	

# 令和4年度正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単価：円)

科 目	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	実施事業会計				法人会計
			統計調査	技術調査研究	普及啓発	合計	
I. 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①受取入金	0	0					0
②受取会費	36,576,000	36,576,000					36,576,000
正会員受取会費	34,236,000	34,236,000					34,236,000
賛助会員受取会費	2,340,000	2,340,000					2,340,000
③事業収益	490,000	305,856	0	305,856	0	305,856	0
技術検定事業収益	0	0	0	0	0	0	0
研修会収益	100,000	0	0	0	0	0	0
標準試料収益	350,000	294,000	0	294,000	0	294,000	0
その他の事業収益	40,000	11,856	0	11,856	0	11,856	0
④受取寄付金	150,000	150,000	0	0	0	0	150,000
⑤雑収益	10,000	545	0	0	0	0	545
経常収益計 (A)	37,226,000	37,032,401	0	305,856	0	305,856	36,726,545
(2) 経常費用							
事業費							
人件費	22,476,900	19,768,064	4,874,933	4,284,260	1,533,342	10,692,535	9,075,529
給料手当	18,476,600	16,525,200	4,201,928	3,708,632	1,291,114	9,201,674	7,323,526
法定福利費	3,150,000	2,429,124	607,393	528,705	200,933	1,337,031	1,092,093
役員退職慰労給付費用	500,000	500,000	0	0	0	0	500,000
退職給付費用	210,300	210,300	39,473	24,963	31,293	95,729	114,571
福利厚生費	140,000	103,440	26,139	21,960	10,002	58,101	45,339
一般経費	18,087,536	15,067,494	799,469	2,808,822	3,110,610	6,718,901	8,348,593
旅費交通費	1,020,000	495,373	0	70,616	307,990	378,606	116,767
通勤費	840,000	768,990	179,682	158,486	57,688	395,856	373,134
通信運搬費	490,000	394,093	80,286	72,587	75,316	228,189	165,904
印刷製本費	700,000	524,666	75,936	81,396	143,878	301,210	223,456
リース料	850,000	831,704	210,171	176,570	80,425	467,166	364,538
光熱水料費	500,000	523,384	132,259	111,114	50,611	293,984	229,400
賃借料	4,730,616	4,730,616	0	0	0	0	4,730,616
諸謝金	1,560,000	1,378,192	0	600,000	178,192	778,192	600,000
消耗品費	100,000	73,276	13,567	11,398	23,735	48,700	24,576
会議費	1,740,000	1,324,591	7,530	6,326	1,297,673	1,311,529	13,062
調査費	960,000	888,575	0	0	868,917	868,917	19,658
外注費	1,400,000	1,265,341	0	1,265,341	0	1,265,341	0
負担金	315,000	223,000	35,000	188,000	0	223,000	0
総会費	1,100,000	0	0	0	0	0	0
正・副会長会議費	65,000	32,618	0	0	0	0	32,618
理事会費	300,000	159,165	0	0	0	0	159,165
新年会費	400,000	700,550	0	0	0	0	700,550
総合対策費	100,000	46,720	0	0	0	0	46,720
労働安全表彰費	210,000	206,307	0	0	0	0	206,307
高橋記念賞費	186,920	127,953	0	0	0	0	127,953
家賃更新料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	70,000	70,000	0	0	0	0	70,000
雑費	450,000	302,380	65,038	66,988	26,185	158,211	144,169
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
予備費	500,000	0	0	0	0	0	0
経常費用計 (B)	41,064,436	34,835,558	5,674,402	7,093,082	4,643,952	17,411,436	17,424,122
当期経常増減額 (A)-(B)	△ 3,838,436	2,196,843	△ 5,674,402	△ 6,787,226	△ 4,643,952	△ 17,105,580	19,302,423
当期一般正味財産増減額	△ 3,838,436	2,196,843				△ 17,105,580	19,302,423
一般正味財産期首残高	57,093,209	57,093,209					
一般正味財産期末残高	53,254,773	59,290,052					
II. 正味財産期末残高	53,254,773	59,290,052					

注. 事業ごとの人件費及び共通経費の配分率は、令和4年1月～令和4年12月の間の業務記録より算定

# 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	47,055,419	45,084,809	1,970,610
未収会費	11,000	0	11,000
前払費用	493,812	477,798	16,014
貯蔵品	1,116,148	1,511,932	△ 395,784
流動資産合計	48,676,379	47,074,539	1,601,840
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
役員退職慰労引当預金	2,458,300	1,958,300	500,000
退職給付引当預金	7,597,750	7,387,450	210,300
変動準備積立預金	9,300,000	9,300,000	0
特定資産合計	19,356,050	18,645,750	710,300
<b>(2) その他固定資産</b>			
什器備品	5	5	0
建物附属設備	1	1	0
電話	4,000	4,000	0
敷金	2,150,280	2,150,280	0
その他固定資産合計	2,154,286	2,154,286	0
固定資産合計	21,510,336	20,800,036	710,300
<b>資産合計</b>	70,186,715	67,874,575	2,312,140
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払費用	195,375	512,616	△ 317,241
前受会費	944,000	923,000	21,000
預り金	△ 298,762	0	△ 298,762
流動負債合計	840,613	1,435,616	△ 595,003
<b>2. 固定負債</b>			
役員退職慰労引当金	2,458,300	1,958,300	500,000
退職給付引当金	7,597,750	7,387,450	210,300
固定負債合計	10,056,050	9,345,750	710,300
<b>負債合計</b>	10,896,663	10,781,366	115,297
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>1. 一般正味財産</b>	59,290,052	57,093,209	2,196,843
正味財産合計	59,290,052	57,093,209	2,196,843
<b>負債及び正味財産合計</b>	70,186,715	67,874,575	2,312,140

# 財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現 金	98,148	
普通預金	34,511,383	
みずほ銀行上野支店	10,925,369	
三菱UFJ銀行上野中央支店	15,150,506	
三井住友銀行上野支店	5,639,500	
りそな銀行秋葉原支店	2,796,008	
郵便振替口座	11,015,224	
郵便局通常貯金	1,430,664	
(預金合計 47,055,419)		
未収会費	11,000	
前払費用 4月分家賃・新聞代他	493,812	
貯蔵品 標準試料	1,116,148	
流動資産合計		48,676,379
2. 固定資産		
(1) 特定資産		
役員退職慰労引当預金	2,458,300	
三菱UFJ銀行上野中央支店	2,458,300	
退職給付引当預金	7,597,750	
三菱UFJ銀行上野中央支店	7,597,750	
変動準備積立預金	9,300,000	
みずほ銀行上野支店	3,000,000	
郵便局定額貯金	6,300,000	
特定資産合計	19,356,050	
(2) その他固定資産		
什器備品	5	
建物 附属設備 事務所間仕切り	1	
電 話	4,000	
敷 金	2,150,280	
その他固定資産合計	2,154,286	
固定資産合計		21,510,336
資産合計		70,186,715
II. 負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払費用 労働安全表彰費 他	195,375	
(2) 前受会費	944,000	
(3) 預り金 年調還付金	△ 298,762	
流動負債合計		840,613
2. 固定負債		
(1) 役員退職慰労引当金	2,458,300	
(2) 退職給付引当金	7,597,750	
固定負債合計		10,056,050
負債合計		10,896,663
正味財産		59,290,052